NPO法人

人権ネットだより　１７号

２０２４年 3月 発行
NPO法人人権ネットいいづか
発行責任者　松本　建一
飯塚市新飯塚２４番３号
電話・ＦＡＸ　２４－７５８２

２０２４年新しい年を迎えました。しかし、元旦から能登半島地震が起こり、心が痛む年明けとなりました。災害関連死を含めて２４１名（２月末現在）の方々がなくなり、今でも避難生活を余儀なくされている方々がたくさんいらっしゃいます。被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早く復興が進み、皆さまに安心した生活が戻りますことを祈ります。

さて、私たちのまわりには、まだまだ部落差別をはじめ、子ども・高齢者・女性・障がいのある人などに対する差別や人権侵害が起きています。最近は、インターネットによる人権侵害も深刻化しています。差別や人権侵害をなくすためには正しい情報と学びが必要です。

今年も人権ネットいいづかは、飯塚市内各交流センターを中心とした自治会やサークル参加者への人権啓発、人権問題に関する講演会などの企画運営にも力を入れていきます。

また、企業や各種団体への人権研修などもいたします。今年も皆様の人権研修のお役に立ちたいと願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

人権啓発実施報告（１１月～３月）

飯塚片島
リバーサイドいきいきサロン（11月13日）、片島ネットワーク委員会（12月１日）
中本町いきいきサロン（12月１８日）、片島地区福祉員会（１月19日）
西町西いきいきサロン（2月１９日）

飯塚東
下三緒いきいきサロン（11月25日）、下三緒団地いきいきサロン（12月10日）
上三緒第２いきいきサロン（１月21日）、飯塚東校区人権講演会（2月10日）

菰　田
南通り自治会（11月8日）、菰田校区人権同和教育推進会議（3月１３日）

二　瀬
東横田いきいきサロン（12月３日）、西伊岐須いきいきサロン（2月1日）
西横田自治会（2月4日）、西横田自治会（2月12日）
南伊川いきいきサロン（3月１７日）

幸　袋
地産いきいきサロン（12月９日）、新町いきいきサロン（１２月１２日）
薙野自治会グランドゴルフ（１月１７日）、中一いきいきサロン（１月１９日）
幸袋地区青少年健全育成会＆まちづくり協議会等研修会（１月１９日）
三軒家いきいきサロン（１月25日）、幸袋熟年者学び塾（2月28日）
庄司いきいきサロン（3月24日）

鎮　西
鎮西地区社会福祉協議会（12月７日）、鎮西交流センターサークル（12月13日）

鯰　田
柳町いきいきサロン（11月14日）、新町いきいきサロン（11月24日）
鯰田地区成人教育講座（12月４日）、浦田自治会（12月20日）
栗尾いきいきサロン（12月20日）、東町いきいきサロン（１月21日）
簀子町いきいきサロン（2月１９日）

立　岩
久世ヶ浦いきいきサロン（2月25日）

筑　穂
楠台自治会（11月11日）、三町自治会（11月12日）
下揚自治会（11月18日）、氷屋自治会（11月20日）
山口自治会（11月22日）、大分駅前団地自治会（11月25日）
大分自治会（11月26日）、長尾東団地自治か（12月17日）
筑穂人権を考える会「かがやき」（12月2日）
筑穂６者協議会（２月26日）、筑穂交流センター職員人権研修（３月）

穂　波
穂波校区人権講演会（11月９日・12月7日）
椋本校区社会福祉協議会役員（11月24日）、ほなみ人権講座（１月20日）
椿いきいきサロン（２月１３日）、
椋本校区社会福祉協議会冬期研修（２月21日）、穂波６者協議会（２月27日）

頴　田
頴田交流センターサークル生（12月1日・12月25日・２月1日・３月13日）
あおぞら講演会（12月9日）、北勢田自治会（２月1日・３月1日）
頴田交流センター職員（２月20日）、頴田６者協議会（3月1日）

庄　内
ビデオ上映会（11月22日・12月12日・１月24日）
柿田自治会（11月11日）、立自治会（11月17日）
庄内６者協議会（２月15日）、赤坂自治会（３月10日）

企業・事業所その他
- 医療事務研究会（11月29日・２月7日）
- 福岡ソフトウェアセンター（11月20日）
- 飯塚高等学校職員（12月12日）
- 瑞穂の郷デイサービスセンター（12月25日）
- 九州電力(株)筑豊営業センター（１月16日・24日・25日）
- コスモス大学（２年・４年：１月25日・３年：１月26日）
- ハローワーク飯塚（２月９日・16日）
- 二瀬病院（２月21日）
- ミレ・ジョブカレッジ飯塚校（3月5日）
- ポリテクセンター飯塚（３月22日）
- ケイ・イー・エス（啓発ＤＶＤ貸し出し）

男らしい、女らしい？　～男女差別について考えよう～

学校の総合的な学習の時間に「男らしさ、女らしさって何だろう？」って事を考えた。先生の寸劇を見た。その劇の内容は普段、家で見ている光景とちょっと違っていて、お父さんお母さんの仕事が入れ替わっていた。お父さんが家事をしている。これを見て私は何か変だなと思った。わたしはこの劇を見る前まで、自分がこんな古い考えを持っているとは思っていなかったので、ちょっとショックだった。知らず知らずのうちに男はこうあるべき、女はこうあるべきと決めつけていたかもしれない。

これは、ある中学生の作文です。
みなさんは、日頃、「男らしく」とか「女だから～」と言ったり、言われたりすることはありませんか？

最近、新聞やテレビで、ジェンダーという言葉を見たり、聞いたりすることが多くなりました。人間には、もちろん体のつくりの違い、生物学的な男女の性（与えられた性）はあります。 ジェンダーとは、オス、メスという、生物学上の性差でなく、社会的・文化的につくられた「男らしさ、女らしさ」を意味します。例えば日本の場合、「男は外で働き、女は家庭を守る」といった考え方などがそれにあたります。それは、ときに性差別につながります。今、男だから、女だからなど固定的な考えで相手を見るのでなく、その人自身の個性や人間性を見るようにすることが求められています。男女差別のない社会をつくるために「男女雇用機会均等法」や「男女共同参画推進法」などの法律もあります。

最近では、体は男として生まれたが、女性として生きる事を選んでいる人もいます。（逆の場合もあります）女性も男性もLGBTQの人もその人の個性が生かされ、自分らしく生きていける世の中であってほしいと思います。特に子どもたちにはその子の将来の生き方を、性にとらわれず自分らしく生きる選択ができるよう応援したいものです。男性の看護士さん、女性のバスやトラックの運転手さんもいいな～と思いませんか？

人権ネットいいづか講演会開催しました

２月２４日（土）イイヅカコスモスコモンで、
「人権と平和を考える　沖縄は今」と題し、
講師の前泊博盛（まえどまりひろもり）さんから講演していただき、
２４２名の参加がありました。
ご参加いただきありがとうございました。

講演会の感想（一部抜粋しています）

○知らないことは恐ろしいことだと改めて思いました。もっと平和について考え、声を上げなくてはとても恐ろしい状況になると思いました。ニュースとして流れてくるものを聞くだけでは本当のことはわからないし、もっと積極的に情報をとりくんでいかなくてはいけないと感じた。

○平和な時代を生きてきました。次世代の子どもたちにも安心して生活していける世界であって欲しい。沖縄の話を聞けて良かった。知らない事ばかりでした。

○無知・無関心ではいけない。改めて沖縄基地問題を詳しく知ることができました。ありがとうございました。

○先生の話を聞いて無関心であることの恐ろしさを感じました。色々なことにこれから関心を持って考えていきたいと思いました。

○自分は沖縄に行ったことがなく、沖縄問題にもそこまで関心があるわけではありませんでしたが、現在の沖縄にこれほどまでに考えるべき国際問題があるとわかりました。メディアでは、なかなか聞けないような核心に迫ることがたくさんあり、関心を持つ良いきっかけになりました。

○話が大きすぎて内容は分かるのですが、なかなか理解するのについていけなく、少し戸惑いました。

○現在の軍備状況をとてもわかりやすく講演してくださり当時者意識がわいてきました。私は二人のわが子を持つ母親です。私の大切な教え子たちが命よりも大事な我が子たちが平和の中で人生を全うできるよう、できることは何かを考えていきたいと思いました。

○講師の方が面白く聞いていて楽しかったです。外国との交流がどうなっているのか自分も調べようと思いました。

※今回もたくさんのアンケート記入をしていただきありがとうございました。